

# 大きな地震やゆっくりと長く揺れる地震を感じたり、津波警報を見聞きしたら、すぐに避難しましょう！

## 海や川の近くにいるとき...

その場所の高さや避難先が分かる標識は？

避難のときに、車を利用しても良い？

どんな場所に避難したら良いか？

近づかないほうが良い場所はどこ？



津波が来たとき、自分の命を守るために、どのような行動をとれば良いか、右のイラストを参考に普段から考えておきましょう。

### 避難のきっかけと情報の入手方法

大きな地震やゆっくりと長く揺れる地震を感じたら、すぐに避難しましょう。テレビ・ラジオの他、広報車や緊急放送などで避難の情報を入手できますが、情報を待たずに避難することも必要です。

強い揺れや、ゆっくりと長く続く揺れを感じたら情報を待たず、すぐに避難！

津波がきます！大至急高台に避難してください！

近所の人の声や、広報車などの呼びかけを聞いたら、すぐに避難！

逃げろ！

津波警報や避難情報を見聞きしたらすぐに避難！



### 過去の津波災害におけるエピソード

数百人の命を救った「ビーチの天使」(スマトラ沖地震、タイ・プーケット島)

10歳の英国人少女が大津波の来襲にいち早く気づいて周囲に知らせたため、浜辺にいた数百人が高台に避難しました。ビーチの天使と称されたこの少女は、学校の地理の授業で学んだ「地震と津波」の知識が役立ったと話しています。

高台へ逃げて!!



車は、混雑すると動けなくなります！徒歩で避難ができないとき以外は、車の避難はやめましょう！

津波は川をさかのぼります。川には近づかないようにしましょう！

皆で声を掛け合って避難しましょう！

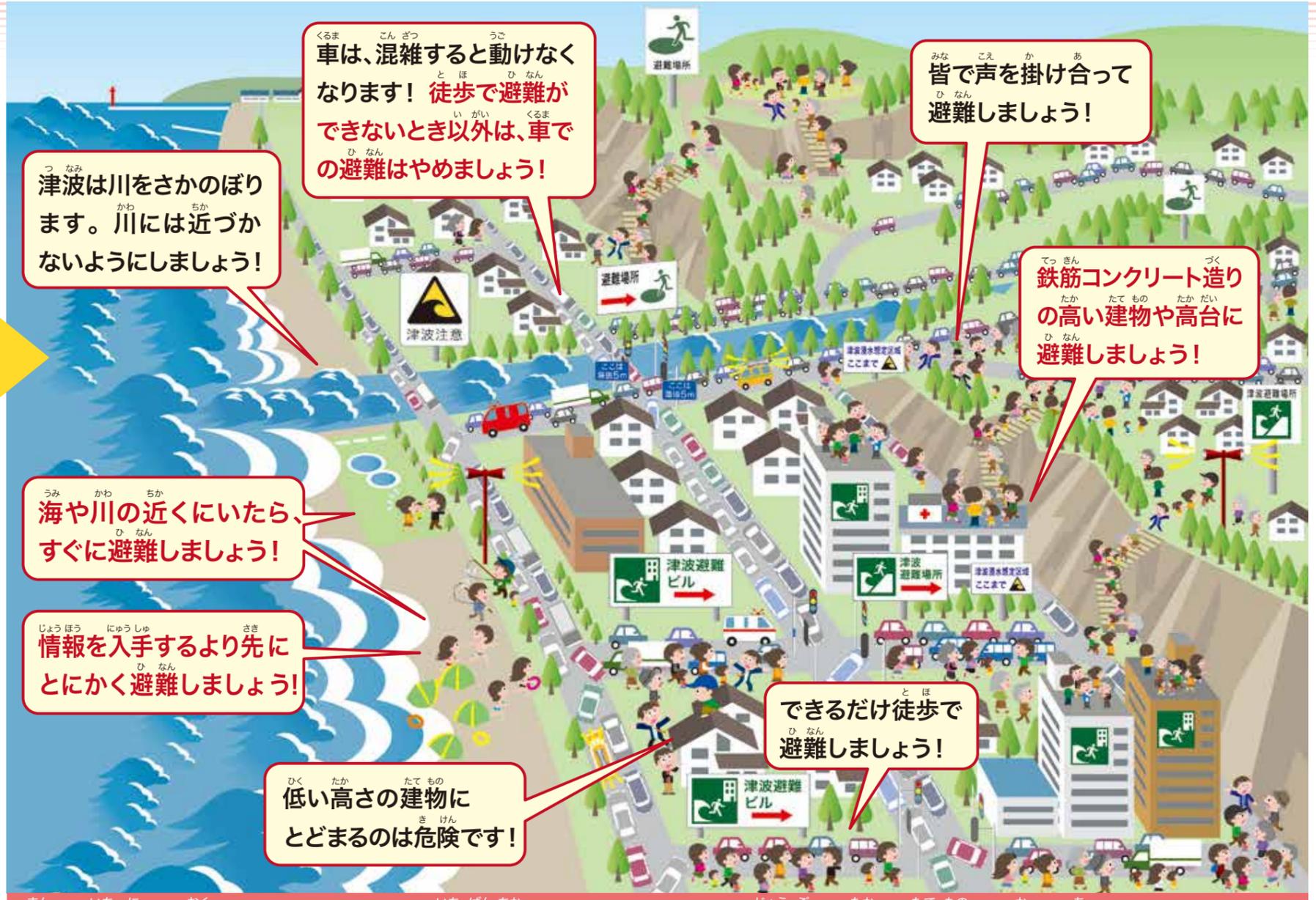
鉄筋コンクリート造りの高い建物や高台に避難しましょう！

海や川の近くにいたら、すぐに避難しましょう！

情報を入手するより先にとにかく避難しましょう！

できるだけ徒歩で避難しましょう！

低い高さの建物にとどまるのは危険です！



万が一逃げ遅れてしまったら、一番近くの、できるだけ丈夫で高い建物に駆け上がりましょう！

### 津波や避難に関する標識

海の近くには、津波や避難に関する標識があります。旅行先の宿泊施設にハザードマップや避難ルート図が備えられているところもあります。大きな地震を感じたり、津波警報を見聞きしたら、これらの標識に注意して、冷静に行動しましょう。



津波避難ビルの標識 避難場所誘導の標識 津波浸水想定区域の標識 海拔表示シート 津波注意看板